

2021関西学生チャンピオンシップ

開催日：2021年5月20日(木)～23日(日)

場所：西京極陸上競技場

種目	名前	学年	記録	着順	備考
1500m	西出 優月	4年	4分28秒43	1	予選3組1着 4分30秒94(3組 4着+3)
	山岸 みなみ	2年	4分34秒41	8	予選3組2着 4分31秒37(3組 4着+3)
	増原 なつみ	1年	4分50秒51	予選落ち	予選3組8着 4分50秒51(3組 4着+3)
5000m	山岸 みなみ	2年	16分54秒54	12	タイムレース1組4着
	長谷川 菜摘	4年	17分54秒73	25	タイムレース1組11着
	清水 萌楓	2年	18分03秒47	26	タイムレース1組12着
3000mSC	西出 優月	4年	10分40秒39	1	
	小椋 美海	4年	10分51秒87	2	自己記録 10分57秒01 を更新
	森崎 綾乃	3年	11分13秒48	4	

【山本コメント】

当初予定であった第98回関西学生対校選手権は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の影響で秋に延期となり、その代替大会として関西学生チャンピオンシップ大会が開催された。学生たちにとってはかけがえない大会出場のチャンスであり、今大会に向けて準備、運営にご尽力いただいたすべての方々に感謝申し上げたい。本学女子駅伝部より7名が9種目に出場した。大会前に梅雨入りし、雨天のレースコンディション下で行われた種目もあったが、全体として長距離種目にとってはまずまずコンディションの中でのレースは行われた。

複数種目で優勝、入賞し、一定の成果を確認することができたが、力不足を実感する場面も多かった。大会出場を通して他大学の選手と競い合えるからこそ、力が引き出されたり、今の自分の取り組みの良し悪しが再確認できたりする。出場した学生は、次回以降の大会に向けて、具体的な変化を起こしてほしい。出場していない学生は、実感としては湧きにくいかもしれないが、出場した選手の経験を共有しながら、数少ない次回のチャンスに向けて準備してほしい。